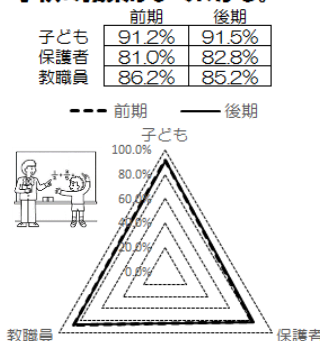


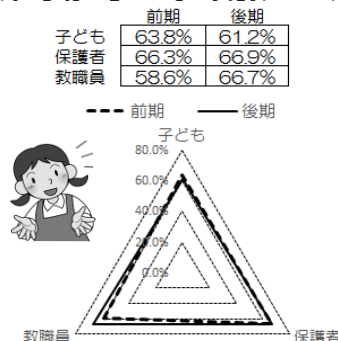
# ★H30★学校評価アンケート★前期後期の結果から

## 学校の授業がよくわかる。



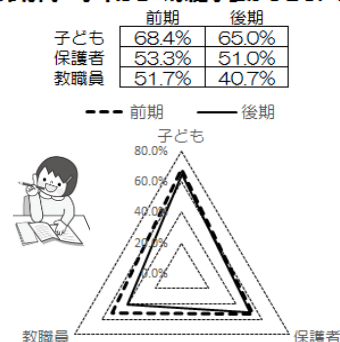
◆後期は学習内容が次の学年に向けてステップアップしていきます。よくわかると回答した子どもの割合は前期に比べると僅かに増加しており、高い水準を保っています。  
◆保護者の評価はわずかに高まっています。家庭で子どもたちが宿題に取り組む様子やテストの結果などから、学習内容をよく理解している姿を実感されているのだと考えられます。  
◆今後も引き続き、子どもたちがわかる喜び、できる喜びを感じることができる授業づくりをめざしていきます。

## 授業中、自分の思いや考えを発表している。



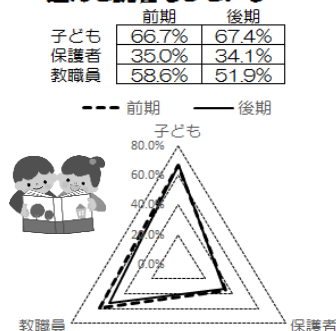
◆子どもたちの結果をみると、自分の思いや考えを発表できると回答した児童は約6割で、前期よりわずかに減っています。  
◆それとは反対に、教職員は毎日の授業の積み上げの中で子どもたちがだんだん思いを発表することができるようになっていると感じています。  
◆まず自分の思いや考えを持つ力、そして相手に伝える力を日々の授業だけでなく、学校生活全体を通して育てていきたいと思っています。

## 毎日15分間×学年ほどの家庭学習ができている。



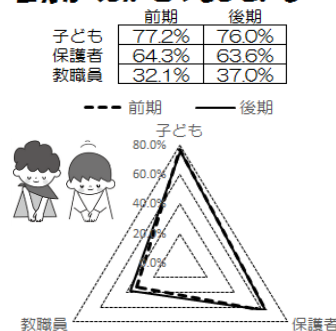
◆家庭学習の実現度は子ども・保護者・教職員いずれも前期と比べると下がっています。  
◆15分×学年という目標時間は、低学年では宿題にいてねいに取り組めば達成できる時間ですが、中学年以上では宿題だけではなく、自分で課題を決めて取り組む自主学習が必要となります。  
◆中学校に向け、家庭でじっくり机に向かって学習をする習慣を毎日の家庭学習を通して身に付けていってほしいと思います。

## 進んで読書をしている



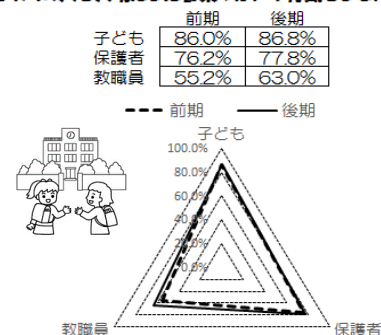
◆木曜日はお昼10分間、それ以外の曜日には朝10分間の読書タイムを設定しています。また、1～3年生では月に2回、読み聞かせサークル「たんぼぼ」のみなさんに読み聞かせをしていただいています。  
◆読書タイムには、静かに集中して本を読む姿が見られますが、それ以外の時間で読書の習慣が確立している児童は少ないです。  
◆保護者の評価が低いことから、家庭で読書をする子どもは少ない傾向です。  
◆積極的な図書室の利用や学級文庫の充実を図ることで読書環境を整え、本が好きな子どもを育てていきたいと思っています。

## 自分からあいさつをしている



◆結果から、教職員が目指している子どもの姿と、子どもの意識とに大きな差があることがわかります。  
◆登校時、自分から「おはようございます」とあいさつできる子どもの姿もありますが、あいさつされなくても返さない子どもが多いです。  
◆あいさつは人間関係を円滑にする生活スキルです。家庭・地域・学校で大人が率先してあいさつをしてお手本となる姿を示し、気持ちのよいあいさつができる子どもたちを育てていきたいと思っています。

## まわりの人を大切に言葉づかいや行動をしている



◆子ども、保護者、教職員でできていると回答した割合が前期に比べると増加しています。  
◆12月の人権朝会、それを受けての各クラスの人権作文の取組で「言葉」について考えました。学校全体で自分が普段使っている言葉について考えたことで、言葉への意識も少し高まったのではないかと考えられます。  
◆場面場面に応じた適切な言動について、その都度、具体的に学ばせる必要があります。道徳の学習、また学校生活全体を通して、人を大切に言葉づかいや行動を意識させていきたいと思っています。

地域の方からは、次のような評価をいただきました。（「よく出来ている」「大体出来ている」をあわせたポイント）

◆子どもたちは、まわりの人を大切に言葉づかいや行動をしている。	42, 9%
◆子どもたちは、自分からあいさつをしている。	37, 5%
◆子どもたちは、安全に気をつけて遊んだり登下校したりしている。	25%
◆子どもたちは、地域やPTAの行事に参加している。	62, 5%

地域の方の評価結果から見ても、子どもたちの言葉づかいや行動、あいさつに課題が見られます。地域の方からは、下校時の見守りをしてくださっている方に自分からあいさつしたり、積極的に話しかける児童も増えてきているとのこと意見をいただきました。休日に清掃ボランティアをされている方からは「ありがとうございます」と声をかけてくれた児童がいてうれしかったというお声もありました。

また、登下校の様子、放課後の地域での遊び方についても安全に気をつけているとは言えないという評価をいただきました。今後も、継続して安全指導を行い、家庭・地域と協力・連携し、子どもたちの安全意識の向上を図りたいと思います。